

令和8年度新規狩猟者フォローアップ研修業務
質問に対する回答書

令和8年7月16日
愛媛県県民環境部環境局自然保護課

質問1

■仕様書3（1）講習等計画の作成

銃猟講習のうち、「巻き狩りのポイント」については、座学のみでよいでしょうか。野外の場合、実習内容として具体的に想定されていることがあれば教えてください。

回答1

「巻き狩りのポイント」は原則として座学での実施を想定としております。しかしながら、野外実習において実施すべき内容がある場合は、発注者と受注者の協議により決定いたします。

質問2

■仕様書3（1）講習等計画の作成

銃器を用いた現地実習のうち、「静的射撃と動的射撃の解説」は、射撃場を会場とし、受講生が実際に射撃をする想定でよいでしょうか。

回答2

「静的射撃と動的射撃の解説」は、射撃場で受講生が実際に射撃することは想定しておりません。代わりに、実習に適した山林において模擬銃を用いて実施することを想定しております。